

広報広聴会議

日 時 平成 2 8 年 7 月 2 2 日 (金) 午前 1 1 時 ~
場 所 第 3 委員会室

1 高校生議会について

(1) 高校生議員について

- ・ 高校生議員名簿【別紙 № 1 】
- ・ 議席配置図【別紙 № 2 】

(2) 質問一覧表について【別紙 № 3 】

(3) 高校生議会の流れについて

- ・ 流れ、目的【別紙 № 4 】
- ・ 全体スケジュール【別紙 № 5 】
- ・ 記念撮影配置図【別紙 № 6 】

(4) オリエンテーションについて【別紙 № 7 】

(5) 意見交換会について【別紙 № 8 】

(6) 決議 (案) について【別紙 № 9 】

(7) 今後の日程について

- ・ 全員協議会 7 月 2 8 日 (木) 午後 1 時 3 0 分 ~
- ・ 高校生議会 8 月 2 日 (火)
午前 1 0 時 3 0 分 ~ オリエンテーション
午後 1 時 3 0 分 ~ 本番

2 その他

- ・ 広報について
- ・ 後援について

亀岡市議会高校生議会 質問一覧表

平成 28 年 8 月 2 日

順 序	質問者 (学校名)	質問事項	質問要旨	答弁者
1	川勝 優太 出原 佑弥 小川 隆世 (亀岡高校)	1 今後の亀岡市における、新たな名物の模索や観光 P R の方法について 2 第 4 次亀岡市総合計画後期基本計画の認定農業者数について	亀岡の観光に来る人は「トロッコ列車」「保津川下り」「湯の花温泉」が目的で訪れられることが多いと思いますが、亀岡市には「明智光秀」や日本初の商業生産に成功した「ハバネロ」、濃い「霧」などもあり、うまく P R することができれば、亀岡に訪れる観光客をもっと増やすことができると思います。現在、亀岡市の P R をあまり見かけることがなく、見かけたとしても「保津川下り」のポスターしかないのではと感じています。今後亀岡市で、新たな名物の模索や観光 P R の方法をお考えならば、具体的にお聞かせください。 亀岡市は盆地であり、気候に恵まれているため、野菜が非常においしいです。また多くの京野菜も亀岡で生産されていると聞いています。そういった利点を生かして、亀岡の農業をさらに発展させるべきだと思います。 第 4 次亀岡市総合計画後期基本計画の「目指す目標」では、平成 33 年までに認定農業者数を 120 人に増やすとありますが、認定農業者を増やすことのメリットとどのようにして増やすのか、そのプランをお聞かせください。	
2	加藤 美風 古畑 樹里 清水 幸歩 (南丹高校)	1 公共交通機関について 2 子育て支援について	公共交通機関を利用して通学している生徒は多く、朝の時間帯のバスは非常に助かっています。また、高齢者の多い地域ではコミュニティバスは移動手段として欠かせません。しかし、運行終了時刻が早く、部活動などで 19 時を過ぎてしまうと、バスに間に合わず不便な状況があります。 また、休日はバスの本数が少なく、運行時間帯も中途半端なため、利用客が少ないように思います。その結果、車での送り迎えに頼るなど、車の利用が多くなり、交通渋滞にもつながっているのではないのでしょうか。 そこで、どの年代の人でも公共交通機関が利用しやすく、住みやすいまちづくりのために、次の 2 点について質問します。 (1) 休日のバスの乗車率はどれくらいか。 (2) 夜の遅い時間帯のバスの増便と休日のバスの増便は可能なのか。 現在、都市部では待機児童が問題になっています。亀岡でも地域によっては保育園、幼稚園の規模に対して子どもの数が多すぎるところがあるということを知ります。亀岡市の地域別の待機児童の現状はどうなっているのでしょうか。また、その現状に対して具体的にどのような対策をとっていますか。	

3	松本 裕志 主原 立稀 西村 航輝 (亀岡高校)	1 若者が亀岡 市政に関心を持 てる取り組みに ついて 2 外国人観光 客への対応につ いて	先日行われた参議院議員選挙から満 18 歳以上にも選挙権が与えられ、実際に高校生の私たちの意見が反映されるようになりました。しかし、政治に関心を持つ若者が少なく投票率が低下している現状があります。 そこで亀岡市政に関して特に若い人が関心を持てるような取り組みをされていることがあれば、お聞かせください。 ここ最近、馬堀駅や亀岡駅を利用する時に、たくさんの外国人観光客の方々が来られているのをよく目にするようになっていました。それは亀岡の保津川下りや湯の花温泉といった素晴らしい観光名所があるからだと思います。 亀岡に来られた外国人観光客の方々が観光名所に行くだけでなく、もっと快適かつ、満足していただけるような工夫をされていることはありますか。	
4	藤松 輝 太田 淳貴 八木 雅斗 (南丹高校)	1 亀岡市の公 共施設について	現在、亀岡会館、中央公民館、厚生会館は耐震診断を実施した結果、使用停止となっています。このため本校の吹奏楽部は発表会場がないなど、不便な状況にあります。これらの施設を今後どうするのか、具体的な計画についてお聞かせください。 もし仮に取り壊しとなった場合、これらの施設の代わりをどうするのか、その跡地の利用はどうするのか、現時点で計画があればお聞かせください。 また、ガレリアかめおかについて、会議や習い事教室などで利用されているのは知っていますが、あまり使ってなさそうな施設があったり、道の駅なのに亀岡の名産品などがあまり目立たなかったりと、立派な施設なのに生かしきれていないように思います。ガレリアかめおかの利用状況と今後の活用方法についてお聞かせください。	
5	船越 友美 小川菜々香 (亀岡高校)	1 市民の子育 てと仕事の両立 促進について 2 京都スタジ アム(仮称)建設 工事に伴うこと について	私は将来、結婚をしても仕事を続けたいと思っています。しかし、現在の日本では保育施設の不足や育児休業の取得が困難であることから、仕事と子育てを両立させるのが難しい状況にあるので少し不安を感じています。仕事と育児の両立への不安から少子化がさらに進行していく恐れがあるのではないかと思います。亀岡市では市民の子育てと仕事の両立を促進するために、具体的にどのような政策をお考えですか。 私は現在、自転車通学をしていますが、道路がでこぼこしていて、水たまりがでやすくなっています。それによって、車が横を通ると水しぶきが飛んできて、とても困っています。京都スタジアム(仮称)の建設が進むにつれて、重機や大型トラックなどの交通量が多くなることにより、さらに道路が傷むと思います。建設と同時に道路の舗装工事を進めていくなど、市民や市外から訪れる人たちへの心配りが必要ではないでしょうか。	

6	中川 翔太 足立 大河 重田 直也 (南丹高校)	1 通学路の安全対策について	普段、私たちは通学に自転車もしくは徒歩で歩道を利用します。しかし、多くの歩道は道幅が狭く、歩行者と自転車とがぶつかりそうになることがよくあります。自転車の場合、車道进行すべきということとはわかっていますが、車の多い所では接触の危険性もあり、歩道を走らざるを得ません。4年前に交通事故があった道路では、通学時間帯の規制やボールの設置などの対策がとられていますが、その他の道路ではそうした対策をあまりみかけません。特に宇津根橋については幅が狭く、歩道がないにもかかわらず、通行量は多く、スピード違反の車も多く見かけます。 また、夜間の通学路についても、駅周辺や大通り沿いは明るいですが、住宅地周辺や農道には街路灯が少ないため暗く、街路灯があっても壊れているのか、電気がついていないものもあります。時折、不審者情報も聞き非常に危ない状態だと思います。 この現状に関して、次の点について質問します。 (1) 亀岡市での歩車分離式の歩道の設置状況と今後の建設計画はあるのかどうか。 (2) 宇津根橋について、かけ替え工事の話も出ているが、現在どこまで進んでいて、いつ頃完成予定なのか。新しい橋に歩道は設置されるのか。 (3) 登校時間帯の通学路の安全確保についてどのような対策をとっているのか。 (4) 街路灯はどのような基準(距離・場所など)で設置されており、街路灯の点検の頻度はどうなっているのか。	
7	小林 永和 崎山佳哉人 中川 皓稀 (亀岡高校)	1 安心して生活できるまちづくりとしての災害対策について 2 京都スタジアム(仮称)建設に関する環境問題について 3 教育環境の整備について	3年前の台風18号がもたらした豪雨で川が増水して水害を受けたことについて質問します。川が増水で家や畑などが浸水して大変多くの被害を受けました。この一つの出来事で亀岡市に住む人々は川の氾濫を不安に感じていると思います。今後もし、3年前のような大きな台風がきたときに人々が安心できる、被害を減らす対策を何かされていますか。その施策をお聞かせください。 亀岡市に京都スタジアム(仮称)を建設することは、経済効果や地域活性化など色々な良い影響が見られるなどの観点から私は賛成ですが、アユモドキがいなくなるなどの問題もいくつかあげられています。そういった環境問題に対して亀岡市の自然環境を守るような案はありますか。 中学校の時から部活で色々な学校を回りましたが、亀岡市の学校にはプールが少ないことに気が付き疑問に思っていました。プールだけでなく冷房などの設備も少なかったのですが、教育環境を整えるための設備投資について、今までどのような案が挙がっていましたか。財政状況についてもお聞かせください。	

8	澤田 千里 坂本 帆駿 大和 良輔 (南丹高校)	1 京都スタジアム(仮称)について	現在、亀岡駅北側では京都スタジアム(仮称)の建設が予定されていますが、その予定地には絶滅が危惧されているアユモドキが生息しています。私は、亀岡は「自然が豊かなまち」としてもっと全国に発信していくべきだと思っていますが、そのシンボルともいえるアユモドキが、スタジアム建設で絶滅がさらに危惧されるような状況になるとしたらとても残念で、もったいないことだと思います。 また、このスタジアムの建設には何億ものお金がかかっていますが、建設への反対意見や予定地の変更など、順調とは言い難い状況にあると思います。そこで以下について質問します。 (1)スタジアムの建設場所は結局どこになるのか。また、いつ完成予定なのか。 (2)何億もかけてあえてスタジアムを建設するメリットとは具体的にどんなことなのか。 (3)スタジアムができれば、亀岡市外から人や車が多く入ってきて渋滞や混雑など起こると予想されるが、交通安全や治安への対策を具体的にどのように考えているのか。 (4)5年後、10年後のスタジアムの利用状況やその維持費についてどのような見通しを持っているのか。	
---	-----------------------------------	-------------------	---	--

亀岡市議会高校生議会の流れ

H28.7.22現在

	開会ブザー		13:30開始
1	議長開会宣言・挨拶		3分
2	市民憲章唱和		5分
3	市長挨拶		3分
4	議席指定		1分
5	会議録署名議員指名		
6	質問等(前半)	高校生議員が質問し、市長等が答弁する。 質問はチームごとに行い(1チーム3名)、1回目の質問は演壇で行う。2、3回目の質問は質問席で行う。 質問数は1チーム2項目までとする。 質問・答弁を含めて1チーム15分とする(15分×4チーム=60分)。	60分
7	自由討議	前半4チームの質問や答弁を聞いて、感想や違う意見があれば高校生議員間で自由に討議する。	10分
	休憩		10分
8	質問等(後半)	高校生議員が質問し、市長等が答弁する。 質問はチームごとに行い(1チーム3名)、1回目の質問は演壇で行う。2、3回目の質問は質問席で行う。 質問数は1チーム2項目までとする。 質問・答弁を含めて1チーム15分とする(15分×4チーム=60分)。	60分
9	自由討議	後半4チームの質問や答弁を聞いて、感想や違う意見があれば高校生議員間で自由に討議する。	10分
10	決議提案	まとめとして高校生議員から「決議」を提案。	4分
11	決議表決	起立表決する。	2分
12	教育長講評		3分
13	議長閉会宣言		2分
14	記念撮影	終了後、議場にて記念撮影をする。	7分
	休憩		15分
15	意見交換会	高校生議員と市議会議員との意見交換会を全員協議会室で実施する。	30分
			計 225分

17:15終了

亀岡市議会高校生議会

【目的】

次代を担う高校生が議員となって、議場で市政に関する質問を行い、意見交換することによって、ともに亀岡のまちづくりを考える場とする。

また、選挙権年齢の引き下げにより政治や選挙が身近なものとなった高校生に、議会の雰囲気を体感してもらい、市の業務内容の一端を知ることにより地方自治への関心を高めってもらうキャリア教育の機会とする。

【主催】 亀岡市議会 所管は広報広聴会議（広聴部会）

【対象】 各校からの代表 23 名（1 チーム 3 名を基本とし 8 チーム）が質問する。

（内訳：亀岡高校生 11 名、南丹高校生 12 名） 市内在住の有無は問わない。

【場所】 亀岡市役所 8 階 議場

議員席に高校生が着席し登壇により質問し、答弁は執行機関が行う。

議長は議長席、副議長は理事者席、他の議員は全員協議会室にてモニター視聴。

【日時】 平成 28 年 8 月 2 日（火）午後 1 時 30 分～午後 5 時 15 分（約 3 時間 45 分）

（予備日 8 月 3 日（水））

当日は、午前 10 時 30 分からオリエンテーションを実施する。

【主な内容】

市民憲章唱和

質問

全 8 チーム（各校 4 チーム）が参加。1 チームにつき質問、答弁を含め 15 分。

答弁については、市議会の一般質問と同様の対応とする。

質問は亀岡市のまちづくりを中心に行う。

自由討議（高校生議員間）

決議案

表決（起立）

記念撮影

意見交換会

【議会（議員）の関与】

- ・市議会議員は高校生と全員協議会室で意見交換を行い、高校生議会の活動とともに振り返る。

【その他】

- ・亀岡市ホームページの市議会インターネット中継において録画配信する。

亀岡市議会高校生議会 全体スケジュール

平成28年8月2日

時間	内容	会場
10:30～12:00	オリエンテーション ・ 開会 ・ あいさつ 広報広聴会議委員長 ・ 自己紹介 高校生議員 ・ 自己紹介 広報広聴会議委員 ・ 議会のしくみ、流れ等説明 ・ 唱和リーダー等決定 ・ リハーサル ・ 閉会	議場
12:00～13:30	昼休憩	地下レストラン
13:30～16:30	高校生議会 ・ 開会 ・ 議長あいさつ ・ 市民憲章唱和 ・ 市長あいさつ ・ 議席指定 ・ 会議録署名議員指名 ・ 会期決定 ・ 質問(前半) ・ 自由討議 ・ (休憩) ・ 質問(後半) ・ 自由討議 ・ 決議提案、表決 ・ 教育長講評 ・ 閉会	議場
	・ 記念撮影	
16:30～16:45	休憩	
16:45～17:15	意見交換会 ・ 開会 ・ 高校生の感想報告(グループごと) ・ 意見交換 ・ 閉会	全員協議会室

亀岡市議会高校生議会 記念撮影配置図

南丹	亀岡	南丹	亀岡	南丹	亀岡	玉井病院事業管理者	石野副市長	岡野選挙管理委員長	南丹	亀岡	南丹	亀岡	南丹	亀岡	南丹
八木 雅斗	西村 航輝	中川 翔太	船越 友美	足立 大河	小川 菜々香				重田 直也	小林 永和	澤田 千里	崎山 佳哉人	坂本 帆駿	中川 皓稀	大和 良輔
	亀岡	南丹	亀岡	南丹	亀岡	田中教育長	桂川市長	西口議長	福井副議長	南丹	亀岡	南丹	亀岡	南丹	
	川勝 優太	加藤 美凧	出原 佑弥	古畑 樹里	小川 隆世					清水 幸歩	松本 裕志	藤松 輝	主原 立稀	太田 淳貴	

亀岡市議会高校生議会オリエンテーション次第

日時：平成２８年８月２日（火）午前１０時３０分から

場所：亀岡市議会議場

開議

- | | | | |
|----|--|-----|--------|
| 1 | 広報広聴会議委員長あいさつ | 5分 | 10:30～ |
| 2 | 自己紹介（高校生議員） | 10分 | 10:35～ |
| 3 | 自己紹介（広報広聴会議委員） | 5分 | 10:45～ |
| 4 | 議会のしくみ説明（用語解説を含む） | 10分 | 10:50～ |
| 5 | 高校生議会の流れ説明 | 10分 | 11:00～ |
| 6 | 決議（案）確認、自由討議等説明 | 5分 | 11:10～ |
| 7 | 会議録署名議員決定（議席順）
市民憲章唱和リーダー決定
決議（案）提案者決定 | 10分 | 11:15～ |
| 8 | 市民憲章唱和リハーサル | 5分 | 11:25～ |
| 9 | 登壇リハーサル | 20分 | 11:30～ |
| 10 | 決議（案）提案、表決（起立）リハーサル | 5分 | 11:50～ |
| 11 | 質疑応答 | 5分 | 11:55～ |

閉議

計 1時間30分

					 菱田光紀 委員長 議事調査係長						
					演壇						

亀岡市議会高校生議会 意見交換会について（案）

日 時 平成28年8月2日（火）16：45～17：15

場 所 亀岡市役所8階 全員協議会室

参加者 高校生議員（亀岡高校生、南丹高校生）23人
亀岡市議会議員 24人

内 容 亀岡市議会高校生議会の内容を振り返り、下記を主眼に意見交換を実施する。

- ①選挙権年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、参加した高校生たちが、高校生議会を振り返っての感想を発表し、これからのまちづくりについて市議会議員とともに考える場とする。
- ②亀岡のまちづくり指針である「第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～後期基本計画」に基づき、住みよいまち、住み続けたいまちを目指す取り組みについて意見交換する。

- 進 行
- ① 広報広聴委員長あいさつ（司会：広報広聴副委員長（広聴部会長））
 - ② 高校生の感想発表
 - ③ 意見交換（高校生の感想及びまちづくりに対する意見交換）
 - ④ 副議長あいさつ

議員個人の主張による内容は申合せにより発言できないこととしています。

(仮題) 若者のまちづくり参加推進に関する決議(案)

国内における選挙の投票率は低迷を続けています。これまでから選挙の時期になると、国や地方自治体が投票への呼びかけのPRをしてきました。それにも関わらず、近年、投票率上昇の兆しは見えていません。

このような中、先月7月10日の参議院議員通常選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられました。選挙といえば、まだ少し先のことであると思っていたのが、高校生である私たちも年齢が到達すれば在学中にも投票できることとなりました。しかし、総務省によると、この参議院議員通常選挙の投票率は前回よりわずかに上昇したものの、54.7%と過去4番目に低い数字であったとのこと。また、地方選挙に目を向けてみると、昨年行われた亀岡市議会議員選挙での投票率も下降の一途をたどっていると聞きます。

今回の選挙権年齢引き下げは、年齢基準を世界各国と同程度にし、日本の将来を担う若い世代の意見を政治にもっと取り入れていくことを目的として実施されたとのこと。私たちはこのことを真摯に受け止める必要があります。また、低調に推移する投票率も踏まえ、私たち自身が我がまち、我が国の現在、そして将来にもっと目を向ける必要がある、そう強く感じているところです。

今回、高校生議会に参加するにあたり、亀岡市のまちづくりについて私たちなりに調査し考える機会を得ました。その中で、何気なく住むまちにもたくさんの課題があることに気づきました。一方で、市内には豊かな自然や文化、誇らしい歴史や伝統などが多数あることも再認識したところであり、亀岡を発展させるために多くの人たちが大変な努力をされてきたことにも思いを馳せることができました。

折しも今年は、女性が選挙権を得て戦後初の衆議院議員総選挙で投票を行ってから70年の節目の年です。今の生活からは想像もできないような当時の混沌とした状況の中、先人の努力により歴史が変えられてきたという事実があります。この並々ならぬ努力を念頭に置きながら、今日の高校生議会を良き機会とし、今を生きる私たちは、輝く未来を見据え、この国をそしてふるさと亀岡を自らの手で創造していく、そんな気概と責任感を持ち行動できるよう努めていきたいと思えます。

以上、決議します。

平成28年8月2日

亀岡市議会高校生議会